



きらめき

平成14年10月発行

第2号

発行：社会福祉法人北星会
編集：広報誌編集委員会

日々の暮らしに
うるおいと輝きを!!



こどもみこしに
ワッショイ!ワッショイ!
(みやづ祭り 天橋園にて)

うまく描けるかな?
くつろぎのひととき
(絵画クラブ 与謝の園)



今日はたのしい
クッション作り
(作業療法風景
なぎさ苑にて)



平成13年度事業実績について

法人の各施設において、「人権の尊重と利用者満足」を基本として全職員が一丸となって取り組みました。

1 福祉施設部門

入所サービス部門においては、身体拘束ゼロ委員会やケアカンファレンスの開催討議、実践によりサービスの質の改善を図るとともに、ローベッド（低床）や衝撃緩和マットを新たに購入し転落予防など、利用者の安心と安全の確保に努めました。

また、利用者の要介護状態の重度化が進むなか、クラブ活動や屋外活動により心のリフレッシュを図り、また、嚥下状態に応じ流動食の濃度を調節するなど日常生活のエンジョイに努めました。

居宅サービス部門においては、親切で人間味あるサービスの提供をモットーに取り組み、各事業とも利用率は前年を上回りました。

2 老人保健施設部門

自立支援と利用者本位のケアをめざして老健施設の理念の実現にこころがけました。明るく家庭的な雰囲気の中で、敬老茶会、餅つき大会、なぎさ苑まつり等利用者が生活をエンジョイできるよう地域や家庭との密接な連携に努めました。

また、利用者一人ひとりの身体状況にあわせてリハビリテーションの計画・評価をもとに家庭復帰に向けて取り組み、より良いケアの提供に努めました。

通所リハビリ部門においては、リハビリテーションを中心に在宅での生活の質の向上や生きがいが見出せるよう支援しました。

平成13年度決算状況について

平成13年度 福祉施設部門決算状況（15事業）



平成13年度 老人保健施設部門決算状況（4事業）



平成14年度事業計画について

基本方針

介護保険施行3年目を迎え、決意も新たに福祉・保健・医療連携のもと、「利用者の視点」に立って地域社会から信頼される事業体を目指し、集団ケアから個別ケアへの転換に取り組み良質の介護・看護サービスの提供に努めます。

福祉施設部門事業計画

- 1 特別養護老人ホーム（天橋園・与謝の園）
「福祉の心」を原点に、日常生活介護のほか「みどり祭」「観桜会」「夏まつり」「園外活動」など地域とのふれあいの機会を多くし、生きがいと楽しみのある生活を支援します。
- 2 居宅介護支援事業（天橋園・与謝の園・はまなす苑・なぎさ苑）
居宅介護に関する各種の相談に応じ、自立を支援するケアプランの作成・管理や事業所との調整に努め、対象者がサービスを適切に利用できるよう支援します。
- 3 訪問介護事業（ヘルパーステーション天橋・与謝の園ヘルパーステーション）
利用者満足を基本にして、「真心こめたホームヘルプサービス」を提供し、やすらかな居宅生活を支援します。
- 4 通所介護事業（天橋園デイ・与謝の園デイ・はまなす苑デイ・ハウゼ天橋デイ）
ケアプランに基づき「やすらぎと生きがい」そして「信頼」が得られるサービスの提供、屋外活動による社会交流と生活リハビリなど自立支援に努めます。
- 5 短期入所生活介護事業（天橋園ショート・与謝の園ショート）
利用者満足を基本に心身状況に応じた個別サービスに努めるとともに、利用者家族の介護負担の軽減を支援します。
- 6 訪問入浴介護事業（与謝の園）
利用者の身体の清潔保持と心のやすらぎに配慮し、自立した居宅生活が営めるよう入浴車を派遣して支援します。

老人保健施設部門事業計画

- 1 リハ・ヴィラなぎさ苑（短期入所療養介護含む。）
開設2年目を迎え、「利用者満足」を原点に看護・介護サービスの提供とリハビリテーションを行い、利用者の「自立と家庭復帰」を支援します。
- 2 通所リハビリテーション
ケアプランに基づき作業療法士によるリハビリ訓練を行い残存機能の維持と自立支援に努めます。

評議員会を設置しました

法人内には、議決機関として理事会が健全に機能していますが、各種施設が増大したことや、老人保健施設が新設されたことを契機に、このたび評議員会が設置されました。

評議員会は、理事会の諮問機関として21名の委員から適切な意見をいただき、法人の活発な事業運営に反映してまいります。

サービスに対する苦情の解決について

法人内施設の利用者が提供されたサービスに満足できない場合、利用者を保護する立場で迅速・円満に解決をはかります。

- ① 各施設毎に「苦情受付担当者」が配置され、苦情の申出を受け付けます。
- ② 各施設毎に「苦情受付責任者」として各施設長が担当します。
- ③ 上記のほかに施設では解決が困難なときや施設職員には、苦情の申し立てができないときなどについては、中立・公正な立場で解決にあたる第三者委員会に申し出ることができます。
その受付は、天橋園内にある法人本部事務局が担当します。

第三者委員会の委員には、次の方をお願いしています。

木村 一彦 様 田崎 公子 様 吉岡 三千代 様
小田 清一 様 大西 俊三 様

なお、苦情解決の詳しい仕組みについては、各施設に掲示しています。

～みどり豊かな街の中のホーム～

特別養護
老人ホーム

天橋園

天橋園は、宮津市街地の静かな住宅街にある老人ホームです。



〈観桜会〉

毎日が充実したホームでの生活

ホームでの生活をより楽しく、満足していただくために、手芸、民謡、朗読、習字などのクラブやレクリエーション、また毎月行われる誕生会や屋外活動など盛りだくさんの行事を行っています。

地域住民やボランティアの方々との楽しいひととき

春は「みどり祭り」、夏は「盆踊り大会」秋は「運動会」と様々なイベントや各種団体のボランティア、訪問などを通じて たくさんの人と交流を図りながら、地域に密着した介護サービスを目指しています。

安心して暮らせる施設環境

利用者ひとりひとりに応じたケアプランに基づいて、介護・看護サービスやリハビリを行うことで、利用者の自立支援に努めています。また、食事は嗜好調査等に配慮しながら管理栄養士の献立に基づいた食事を提供し、常に「利用者の立場」に立ったサービスを目指しています。



〈納涼盆踊り大会〉



〈レクリエーション〉

経験豊かなスタッフ

天橋園は今年で開設25周年を迎え、利用者のお世話をさせていただきスタッフも経験豊富。安心して利用していただけます。

ご利用のお問い合わせは

特別養護老人ホーム天橋園 (☎0772-22-0320) まで直接お問い合わせください。

善意のご寄附 (平成13年10月～平成14年8月)

関口一志様	平野荘三郎様	白井さゆり様	向山信義様
村井欽一郎様	岩坪保昌様	小谷政典様	中西比佐子様
小西正志様	奥野信枝様	藤岡愛子様	大森小夜子様
石田正敏様	米澤尚一様	茂籠憲郎様	吉田一夫様
赤松哲郎様	村瀬一彦様	石間信江様	大木喜作様
小谷好子様	岡早苗様	藤田八太郎様	岩井昇様
			北仲たみ様

(順不同)

ありがとうございました